

ご利用案内
Informatoin

お食事・喫茶ご利用の方はご見学無料

営業時間 / 江戸乃蔵博物館 午前11:00～午後2:30
一貫 お食事 午前11:00～午後2:00(オーダーストップ)
一貫 喫茶 午前11:00～午後2:30(オーダーストップ)
閉門 午後3:45

休館日 / 毎週火曜(令和6年より毎週月・火曜日)
※祝日の場合は営業 ※振替休日無

ご見学コース / 大人350円、小人無料(団体10名以上は大人300円/小人無料)

交通

■鉄道をご利用の場合

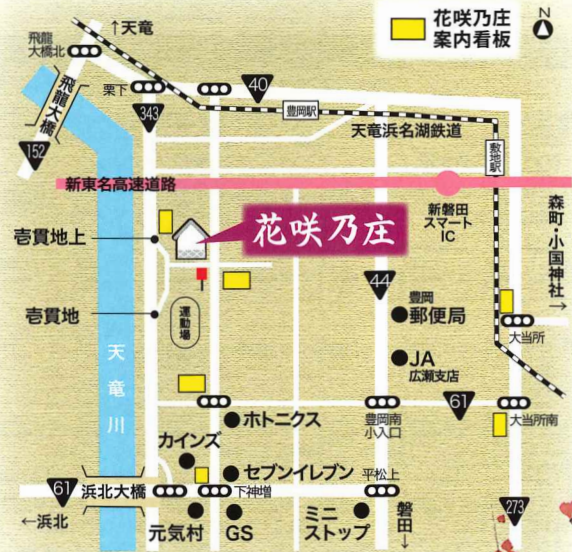
新幹線(掛川駅)→天竜浜名湖鉄道(豊岡駅)→徒歩28分
新幹線(浜松駅)→遠州鉄道(小林駅)→タクシー12分

■車をご利用の場合

東名 浜松ICより浜北大橋経由約12km、東名袋井ICより約14km
天竜川浜北大橋より、約2.5km
新東名 浜松浜北ICより飛龍大橋(堤防道路経由)約6km(9～11分)
新磐田スマートIC(ETC専用)より約10km

■バスをご利用の場合

遠鉄バス 磐田・天竜線(上神増 下車)→徒歩38分



P(無料)100台 バス(大型)可

大箸家 花咲乃庄

〒438-0116 静岡県磐田市吉貫地429
TEL・FAX 0539-62-2316
http://www.hanasakanoshou.com



江戸の文化村

懐かしの江戸乃蔵博物館
四季折々の花咲く庭園
お食事処「一貫」
手打ち「九そば」、静岡うなぎ

大箸家
花咲乃庄
はなさかのしろう



Important tangible cultural heritage
Hanasakano-sho
江戸昭和博物館 Musenm
和食喫茶「一貫」 Japanese restaurant and tearoom
御見世小洒落茶屋、Souvenir shop

国の登録有形文化財 天保の庄屋屋敷・江戸の蔵など七建造物
磐田市指定 天然記念物 天保庭園の満天星「ドウダンツツジ」

見学コース (有料)

江戸昭和博物館と回遊式日本庭園

Edo Showa Museum and Variarious seasonal flowers in Japanese garden

歴史の知恵と美を伝える二つの土蔵博物館と多目的ギャラリー
Historical exhibits at warehouse museum and Gallery

幕末、我身を捨て江戸を戦火から守った西郷隆盛・山岡鉄舟や、徳川齊昭・小林一茶・一休禪師・小堀遠州などの掛軸をはじめ、江戸時代の民具・陶器・漆器を展示。



四季折々の回遊式日本庭園

Various seasonal flowers in japanese garden

江戸末期に作られた天保庭園の満天星(ドウダンツツジ)の花と紅葉が楽しめます。その他に北側に花菖蒲園、梅園などもあり、庭園が回遊できます。



樹齢百数十年の忍辱の梅(にんにくのうめ)



枯山水の庭と調和した花菖蒲は、初夏が見ごろです。珍しい黄菖蒲も咲きます。



天然記念物
ドウダンツツジ。春には白い花が可憐。



天然記念物
ドウダンツツジは秋の紅葉も見事。庭園が赤く染まります。紅葉のトンネルも必見!

庭園の四季カレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	梅			花車					もみじ		
	満天星:ドウダンツツジ			菖蒲				ドウダンツツジ(紅葉)			
	椿								椿		
	鯉梅	ロウバイ	桜						半夏生:ハンゲショウ		

「一貫」、「小洒落屋」のみご利用の場合、見学科はいただきません。

花咲自慢の食事・喫茶処「一貫」

Restaurant and tea room "Ikkan"

菖蒲や枯山水の見える静かなつくろぎの空間「一貫(いっかん)」で、手打ち一・九そばや遠州名物のうなぎをご賞味ください。趣味のお仲間との食事会や、お祝い、記念日などにもご利用いただけます。お食事の他に、そばの実ぜんざいなど自家製和風喫茶メニューも人気。



抹茶茶碗でいただく、「アイス珈琲」はいかがですか?

手打ち一・九そば

Handmade buckwheat noodle, 'Ichi Ku Soba'

銘酒「男山」の源水と、信州北山の極上石臼挽きそば粉約9割用いた一・九手打ちそばが人気です。手打ちのため、数量限定とさせていただきます。



そばの実御膳(茶碗蒸し、ミニぜんざい追加)

せいろ……………930円
 天せいろ……………1,250円
 そばの実御膳……………1,400円
 *そばをうどんにすることもできます。

静岡うなぎ

Eels from Shizuoka

静岡養鰻漁業共同組合より直接取り寄せ、さっぱりとした江戸の味に仕上げ、お米も丹精込めた米どころの棚田米を使用しております。



会食用うなぎ料理の一例です。

うな重……………2,950円
 花咲御膳(うなぎ・そば)……3,580円
 うな重弁当(お持ち帰り用)……2,900円
 *会食用おもてなし御膳もご予算に応じて用意いたします。(10名〜。平日限定。要予約)

テイクアウト 花咲の味をご家庭で。専用メニューをご参照ください。

おしゃれな御見世「小洒落屋」

Souvenir shop "Kojareya"

どことなく懐かしさを感じさせる品々を集めました。陶器、雑貨、駄菓子その他、お土産に当館オリジナルの商品もございます。地酒日本酒「いっかん」、手軽に作れる信州北山そば粉「そばがき粉」、おすすめです。



季節ごとに変わる店内



花咲乃庄のお土産に



大箸家(花咲乃庄)の概要

大箸家は江戸の終わりごろ、現磐田市壱貫地で造り酒屋を営み、当主大箸藤次郎は天保初年家督を継ぎ、嘉永二年には庄屋を務めた。また、藤次郎は才覚も高く、財を成し、浜松藩の旗本や近隣諸村からの飢饉時の郷借願いにも精一杯融資し当地方の金庫番として地域に貢献した。この思想は金原明善翁の天竜川治水工事時の協力関係にもなり、孫の義子が大箸家に嫁すなど金原家とも親密な関係にあった。

現在の当主は藤次郎の孫、晴康である。本田技研工業での長年に亘る開発機種の総責任者(ラージプロジェクトリーダー)の経験と企画力を活かし、この貴重な屋敷を整備し、多くの人が「古人の知恵に学び、自らの花を咲かせる発展の基礎となること」を願い、ここに「花咲乃庄(はなさかのしょう)」と名付け、一般に公開した。

H20年3月、国の有形文化財として主屋・土蔵など7建造物が登録された。

H25年4月には磐田市天然記念物(文化財)にドウダンツツジ2株が指定された。

Edo house museum

“Hanasakano-sho”(Ohashi family)

Ohashi family had managed a brewing company at the end of Edo period at Hamamatsu-han (Ikkannji, Iwata-city at present).

They transferred responsibility for the family Mr. Tojiro Ohashi in the first year of Tenpo(1825~1845) period, and started on a financial business.

He made a big regional contribution as a merchant banker for the government and villagers in the middle of 19 century.

The current owner is Mr. Haruyasu Ohashi, the grandchild of Mr. Tojiro Ohashi.

He used to work for HONDA as a development and project leader for many years and opened this house “hanasakano-sho” with his work experiences.

In hope, many people would come to enjoy and appreciate wisdom of the ancients.

In 2008, 7 houses were registered as important tangible cultural heritage of Japan.

In 2013, 4 houses were registered as signate the tree (doudantsutsuji) as a precious natural treasure of Iwata-city.

国の有形文化財 大箸家住宅「花咲乃庄」

Important tangible cultural heritage “Hanasakano-sho”



・花咲乃庄は平成20年3月7日現存する建造物7件全てが国の有形文化財として登録されました。

総合評価/個々の建物だけでなく、その全体の歴史的景観がよく保たれている数少ない貴重な資料として、国土に寄与している。

- ・平成25年4月26日、ドウダンツツジ2株が磐田市天然記念物に指定されました。
- ・平成24年11月には、静岡県が選ぶ「文化財名建築16選」に、沼津御用邸や起雲閣と共に選ばれ、冊子として出版されました。冊子「文化財名建築16選」は花咲乃庄にて販売いたしております。

ご見学案内

見学料(維持費)大人1名様 350円

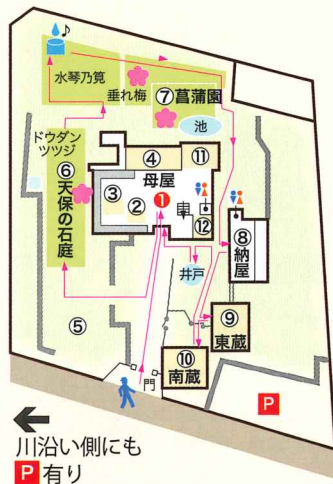
(館内のご説明いたします。 お食事ご利用の方は割引有)

見学テーマ

- ◆ 江戸・昭和博物館
- ↓ (2つの土蔵・納屋・母屋の客間)
- ◆ 天保の庭園と
- ↓ 四季折々の日本庭園
- ◆ 懐かしの玩具・生活館(納屋)

見学順序と名称

- ①受付 Reception
- ②仏間 Buddhist altar room
- ③客間 Guest room
- ④そば打ち処
Making room for handmade buckwheat noodle
- ⑤茶室跡
Remains of tea ceremony room
- ⑥天保乃石庭
Rok garden of Edo period
- ⑦枯山水と菖蒲園
Japanese dry garden style and irises garden
- ⑧なつかしのおもちゃ生活館
(玩具・鉄道模型・生活用品)
Tools and toys in the old days
- ⑨江戸・昭和博物館 東蔵常設館
Edo Showa museum (East warehouse for historical exhibits)
- ⑩江戸・昭和博物館 南蔵テーマ館
Edo Showa museum (south warehouse for event)
- ⑪蕎麦・うなぎ・和風喫茶(一貫)
Restaurant “Ikkan”
- ⑫御見世(小洒落屋)
Souvenir shop “Kojareya”



川沿い側にも
P 有り